

令和5年度

山形大学大学院

理工学研究科博士前期課程
学生募集要項（工学系）

【第2回入試・一般入試】

【建築・デザイン・マネジメント専攻】

令和4年10月

山形大学大学院理工学研究科

※出願には、**出願書類の請求が必要です。**9ページ「Ⅶ 出願書類の請求について」を必ず確認してください。

★外部テスト（TOEIC® TEST 又は TOEFL® TEST）の利用について

新型コロナウイルス感染症の拡大状況及び、TOEIC® Listening & Reading 公開テストが令和4年度途中まで定員制・抽選制での申込受付を継続していたことを受けて、下記の対応を行います。

記

【対応内容】

令和5年度博士前期課程入学試験（4月入学）第2回入試の一般入試においては、外部テスト（TOEIC® TEST 又は TOEFL® TEST）の成績を利用しません。

また、出願書類として、外部テスト（TOEIC® TEST 又は TOEFL® TEST）の成績書の提出を求めません。

★その他今後の対応等について

現在のところ、各入試区分においては、3つの密（密閉・密集・密接）を避け、受験生が安心して受験できるよう試験実施体制を整えた上で、工学部試験場にて実施する予定です。

なお、海外に在住し、新型コロナウイルス感染症の影響により試験日に来日が困難である等、工学部試験場での入学試験を受験できない方は、至急、山形大学工学部入試担当（電話（0238）26-3013）までご連絡願います。

今後、新型コロナウイルス感染症の影響により、上記の内容、及び本要項の記載内容に変更が生じた場合は、本研究科ホームページ「入学案内」及び「大学院受験生の方」でお知らせしますので、随時確認してください。

【山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科 ホームページ】

<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>

目 次

I	アドミッション・ポリシー	1
II	募集人員	2
III	出願, 試験及び入学に係る事項	
	1 日程	2
	2 出願資格	2
	3 入学資格審査について	3
	4 出願期間	4
	5 出願手続	4
	6 入学者選抜方法	7
	7 試験場	7
	8 合格者の発表	7
	9 入学手続	7
IV	受験者心得	7
V	受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談	8
VI	授業料	8
VII	その他	8
VIII	出願書類の請求について	9
IX	教育方法の特例措置について	9
X	長期履修学生制度について	10
XI	教育訓練給付制度について	10
XII	研究科の概要	10

★お問合せ先

山形大学工学部入試担当

〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目3-16

電話 (0238) 26-3013

I アドミッション・ポリシー

理工学研究科（工学系）

理工学研究科（工学系）は、博士前期課程（Master's Program）の化学・バイオ工学専攻、情報・エレクトロニクス専攻、機械システム工学専攻、建築・デザイン・マネジメント専攻の4専攻と博士後期課程（Doctor's Program）の先進工学専攻の1専攻からなり、さらに先進工学専攻には4つの分野（化学・バイオ工学分野、情報・エレクトロニクス分野、機械システム工学分野、建築・デザイン・マネジメント分野の4分野）を置いています。

博士前期課程では、科学技術の高度化・国際化に対応できる幅広い視野と工学分野の精深な学識と高度な技能に加え、21世紀の社会情勢と産業構造の変革に呼応して、地域創生・次世代形成・多文化共生に資する豊かな人間力を備えた人材を輩出するという方針のもと、高度な研究環境において教育を実践します。

博士後期課程では、グローバル化の進む中、それぞれの専門分野において基礎となる豊かな学識と高度な研究能力を養う博士（工学）の教育を推進して卓越した専門性と自立した科学者、教育者として世界に通用する人材を輩出するという方針のもと、高度な研究環境において教育を実践します。

理工学研究科（工学系）の求める学生像は、以下のとおりです。

◆求める学生像

- 専門分野の学修に必要な基礎学力を有し、さらに深く学ぼうとする意欲
- 専門分野に関する知識を生かし、論理的な思考のもと、自然科学の探究や課題解決に取り組む積極性と意欲
- 社会に貢献する積極性と意欲
- 自ら考えて決断、行動する力
- 協調性と高い倫理観

博士前期課程

（建築・デザイン・マネジメント専攻）

◆求める学生像

博士前期課程では、以下を持つ人材を口頭試問及び面接試験により選抜します。

- 専門分野に関する基礎学力を有し、さらに深く学ぼうとする意欲
- 専門分野に関する知識を生かし、論理的な思考のもと、自然科学の探究や研究開発に取り組む積極性と社会に貢献する意欲
- 自ら考えて決断、行動する力
- 協調性と高い倫理観

◆入学者選抜の基本方針

上記の【求める学生像】で示す能力等を有する人を多面的・総合的に評価するため、以下の方法により選抜します。

- （1）一般入試（学力検査等（面接、口頭試問又は外部テストの成績書等）及び出身大学等の成績証明書の審査結果を総合して判定）
- （2）社会人入試（面接及び口頭試問、書類審査の結果を総合して判定）
- （3）外国人留学生入試（面接及び口頭試問、書類審査の結果を総合して判定）
- （4）推薦入試（面接及び口頭試問、出身大学等の成績証明書、推薦書並びに外部テストの成績書等を総合して判定）
- （5）学部3年次学生を対象とする特別入試（面接及び口頭試問、在籍大学の成績証明書並びに外部テストの成績書等を総合して判定）

Ⅱ 募集人員

理工学研究科（工学系）

専攻名	一般入試
建築・デザイン・マネジメント専攻	9

（注）社会人入試及び外国人留学生入試は、本要項とは別に募集要項を作成し、学生を募集していますので、詳細については、『令和5年度山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）及び有機材料システム研究科博士前期課程学生募集要項【4月入学】』（5月公表済み）によりご確認ください。

Ⅲ 出願、試験及び入学に係る事項

理工学研究科（工学系）

1 日程

項目等	月 日
入学資格審査書類提出期間	令和4年10月12日（水）～10月14日（金）（必着）
入学資格審査結果の通知期日	令和4年10月24日（月）
出願期間	令和4年11月1日（火）～11月4日（金）（必着）
試験日	令和4年11月16日（水）
合格者発表	令和4年11月30日（水）11時（予定）

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者又は令和5年3月までに該当する見込みの者としてします。

- ① 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条第1項に定める大学（以下「大学」という。）を卒業した者
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価をうけたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ⑨ 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者

- ⑩ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- ⑪ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- ⑫ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

3 入学資格審査について

出願資格⑨、⑩、⑪、⑫のいずれかにより志願しようとする者は、事前に書類による個別の入学資格審査を行います。下記の【入学資格審査書類】を一括し、所定の期日までに、山形大学工学部入試担当に提出してください。

ただし、学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条第1項に定める大学を令和5年3月卒業見込みの者は、入学資格審査は必要ありません。

【入学資格審査書類】

- ・ 入学資格審査願（本要項に添付の用紙）
- ・ 最終卒業学校分の卒業証明書（原本）
- ・ 最終卒業学校分の成績証明書（学校長が作成し、厳封したもの）
- ・ 入学試験出願資格認定審査調書（本要項に添付の用紙）
- ・ 返信用封筒（市販の封筒（長形3号・23.5cm×12cm）に志願者本人の郵便番号・住所・氏名を記入し、84円分の切手をはったもの）
- ・ 論文別刷等（研究業績等がある者のみ）

なお、外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合には、和訳又は英訳を添付してください。

入学資格審査書類提出先 山形大学工学部入試担当
〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目3-16

「入学資格審査願」及び「入学試験出願資格認定審査調書」は、山形大学工学部/大学院・理工学研究科/有機材料システム研究科のホームページ (<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>) 「大学院受験生の方」内の「各種募集要項」からダウンロードし、A4判白紙に片面で印刷の上、記入及び提出してください。

【注意事項】出願資格⑨、⑩、⑪、⑫について

高等専門学校、短期大学、専修学校、各種学校、外国大学日本分校（出願資格の⑤を除く。）、外国人学校の卒業生など大学卒業資格を有していない者が入学を志願しようとする場合、本研究科において事前に個別の入学資格審査を行い、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者については、本研究科に出願することができます。

なお、同資格審査は、過去に本研究科が交付した「入学試験に係る入学資格の認定通知書」をもって代えることができます。

入学資格審査により出願する場合は、当該通知書の写しを出願書類に添付してください。

項 目	入学資格審査書類提出期間	審査結果の通知期日
第2回入試	令和4年10月12日（水）～10月14日（金）（必着）	令和4年10月24日（月）

受付時間は9時から16時30分までとします。

4 出願期間

項目	出願期間
第2回入試	令和4年11月1日(火)～11月4日(金)(必着)

出願受付は、祝日を除きます。

受付時間は9時から16時30分までとします。

出願期間を過ぎた場合は受理しませんので、郵送する場合は郵送に要する日数等を十分考慮の上、送付してください(郵送の場合も上記の期限までに**必着**とします。)

5 出願手続

入学志願者は、**必ず希望指導教員に事前に相談してから**、「Ⅷ 出願書類の請求について」(9ページ参照)を確認の上、出願書類を一括し、所定の期日までに山形大学工学部入試担当に提出してください。

郵送する場合は書留郵便とし、封筒に「大学院理工学研究科博士前期課程(工学系・4月入学)入学願書在中」と朱書きしてください。

出願書類提出先 山形大学工学部入試担当
〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目3-16

出願書類	作成上の注意
入学願書 写真票 受験票	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所定の用紙に、必要事項を記入してください。 ○ 外国人の方は、氏名を漢字若しくはローマ字とし、姓>Last(Family)name)、名(First(Given)name)、ミドルネーム等の順で記入してください。 ○ 「保護者の住所・氏名」は、父母等の住所・氏名を記入してください。外国人の方で父母等が母国(国外)在住の場合は、母国の住所を記入してください。 ○ 「履歴」は、大学入学時から記入してください。ただし、外国の大学又は学校の出身者は、小学校入学時から記入してください。 ○ 写真票の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真(4cm×3cm)をはってください。 ○ 希望指導教員名欄の記入に当たっては、山形大学工学部/大学院・理工学研究科/有機材料システム研究科のホームページ(https://www.yz.yamagata-u.ac.jp)「大学院受験生の方」の「博士前期課程担当教員表」を参照してください。
卒業証明書又は卒業見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出身大学長(学部長)又は出身学校長が作成した原本とします。 ○ 外国の大学又は学校の出身者で、やむを得ず写しを提出する場合は、最寄りの大使館、領事館等で原本証明を受けてください。 ○ 外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合は、和訳又は英訳を添付してください。
成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出身大学長(学部長)又は出身学校長が作成し、厳封された原本とします。ただし、本学出身の場合は厳封の必要はありません。 ○ 外国の大学又は学校の出身者で、やむを得ず写しを提出する場合は、最寄りの大使館、領事館等で原本証明を受けてください。 ○ 外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合は、和訳又は英訳を添付してください。
学士の学位授与(申請)証明書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出願資格の②で出願する方及び外国の大学又は学校の出身者で学士の学位(学士の学位に相当する学位を含む。)を有する方が提出してください。 ○ 出身大学長(学部長)又は出身学校長が作成した原本とします。 ○ 出願資格の②の資格で出願する方が提出する証明書については、大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与証明書又は「大学改革支援・学位授与機構に学位授与の申請(予定)をしている」旨を明記した証明書(様式任意)で、出身大学長(学部長)又は出身学校長が作成したものとします。 ○ 外国の大学又は学校の出身者で、やむを得ず写しを提出する場合は、最寄りの大使館、領事館等で原本証明を受けてください。 ○ 外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合は、和訳又は英訳を添付してください。

出 願 書 類	作 成 上 の 注 意				
収 納 証 明 書 (「収納証明書はり付け台紙」にはり付けて提出すること。)	<p>○ 検定料 30,000 円 ただし、本学出願時に入学後の国費外国人留学生奨学金の受給が決定されている方については、検定料を納付する必要はありませんので、国費外国人留学生奨学金の受給決定者であることを確認できる書類の写しを添付してください。</p> <p>1 払込期間</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>払 込 期 間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第2回入試</td> <td>令和4年10月25日(火)～11月4日(金)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 払込方法 クレジットカード又はコンビニ端末により払い込んでください。詳細は本要項5ページ「入学検定料の支払い方法について」及び本要項の末尾に添付の「入学検定料支払方法」を参照してください。 また、いずれの方法でも支払手数料が別途必要です。この手数料は志願者負担となります。</p> <p>3 支払い完了後、「収納証明書」(ファミリーマートで支払った場合は、レシート)を切り取り、「<u>収納証明書はり付け台紙</u>」にはり付けて、<u>他の出願書類とともに提出してください。</u></p> <p>4 既に払い込んだ検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合(出願書類等を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。) (2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合 (3) 出願後に国費外国人留学生奨学金の延長が決定し、本学に入学する場合</p> <p>5 返還手続 検定料の返還を希望する場合は、下記 URL から「検定料返還申出書」をダウンロードし、必要事項を記入及び必要書類を添付の上、令和5年3月31日(金)までに、山形大学工学部入試担当まで送付してください。 https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/entrance/faq/return/ ※返還請求についてのお問合せ先：山形大学工学部入試担当(電話(0238)26-3013)</p>	項 目	払 込 期 間	第2回入試	令和4年10月25日(火)～11月4日(金)
項 目	払 込 期 間				
第2回入試	令和4年10月25日(火)～11月4日(金)				
返 信 用 封 筒	○ 市販の封筒(長形3号・23.5 cm×12 cm)に志願者本人の郵便番号・住所・氏名を記入し、84 円分の切手をはって提出してください。				
ラ ベ ル 票	○ 所定の用紙に、志願者が確実に合格通知等を受け取ることができる住所等を記入してください。				
そ の 他 (外国人の方のみ)	○ 「在留カードの写し(両面を写したもの)」又は、住民登録をしている方は、「届け出を行った自治体で発行された住民票」を提出してください。 住民登録をしていない方は、「パスポートの写し」、「本国の戸籍抄本」又は「市民権等の証明書」のうちいずれか1つを提出してください。				

(注) 出願資格⑨, ⑩, ⑪, ⑫のいずれかにより入学資格審査を受けた場合、卒業証明書及び成績証明書の提出は必要ありません。代わりに、本研究科の交付する「入学試験に係る入学資格の認定通知書」の写しを提出してください。

入学検定料の支払い方法について

日本国内から出願する場合は、クレジットカード又はコンビニ端末から支払ってください。日本国外から出願する場合は、クレジットカードで支払ってください。

いずれの方法で支払う場合でも、支払手数料が別途必要です。この手数料は志願者負担となります。

検定料の支払後、「収納証明書」(ファミリーマートで支払った場合は、レシート)を「収納証明書はり付け台紙」にはり付けて、出願期間内に本学に届くように提出(郵送(書留)又は持参)する必要があります。

【クレジットカードで支払う場合】

インターネット決済 e-apply 「学び・教育」出願・申込サービス
(<https://e-apply.jp/n/yamagata-gs-c>)にアクセスする。



「はじめに」を選択し内容を確認する。
その後、「申し込む」ボタンを選択する。



個人情報等（志願する研究科・専攻名、氏名、住所など）を選択・入力する。



クレジットカード（VISA・Master・JCB・AMERICAN EXPRESS・MUFGカード・DCカード・UFJカード・NICOSカード）により支払う。



「収納証明書」を印刷し、切り取り線から切り取る。



「収納証明書」を本要項に添付の「収納証明書はり付け台紙」にはり付け、他の出願書類とともに郵送（書留）又は持参により提出する。

【コンビニ端末から支払う場合】※日本国内からの出願者限定

コンビニ（セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート）に設置している端末機で「入学検定料等支払」もしくは「大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い」を選択する。（手順はコンビニによって異なるため、本要項末尾に添付の「入学検定料支払方法」を確認してください。）



大学名・志願する研究科・専攻等を選択し、個人情報等を入力する。



出力される払込票を持って、コンビニのレジで検定料を支払う。



「収納証明書」（ファミリーマートで支払った場合は、レシート）を受け取り、切り取り線から切り取る。



「収納証明書」を本要項に添付の「収納証明書はり付け台紙」にはり付け、他の出願書類とともに郵送（書留）又は持参により提出する。

【検定料支払いに関するお問合せ先】

運用会社 株式会社ディスコ

「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

TEL 0120-202079（24時間受付。日本国内のみ可能）

Eメール csv-web@disc.co.jp

6 入学者選抜方法

- ① 入学者の選抜は、専攻の指定する学力検査等及び出身大学等の成績証明書の審査結果を総合して行います。
- ② 試験には、指定外の物を持ち込むことはできません(7ページ「IV 受験者心得」参照。)
- ③ 学力検査等及び試験日時

※ 面接及び口頭試問は、卒業研究の内容や大学院に入学後の研究計画等について行います。パソコン・資料等を使用して説明することはできません。

なお、黒板等の使用は、受験者の申し出や面接担当者の指示により、試験中に許可をすることがあります。

理工学研究科(工学系)

【建築・デザイン・マネジメント専攻】

試験日	試験時間	試験科目等
令和4年11月16日(水)	9:00～ (1人20分程度)	面接及び口頭試問

7 試験場

山形大学工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16

8 合格者の発表

項目	発表日時
第2回入試	令和4年11月30日(水)11時(予定)

山形大学工学部/大学院・理工学研究科/有機材料システム研究科ホームページ(<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>)に合格者の受験番号を掲載します(発表直後はアクセスが集中し、つながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいて再度アクセスしてください。)。なお、合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書を送付します。

9 入学手続

入学手続は次のとおりです。

(1) 入学手続期間

項目	入学手続期間
第2回入試	令和4年12月13日(火)～12月16日(金)

受付時間は、9時から16時30分までとします。

(2) 入学金

入学手続の際に、入学金を納付していただきます。

入学金 282,000円

(3) 提出書類

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

(4) 留意事項

入学手続完了者が、令和5年3月31日(金)までに入学を辞退した場合であっても、入学金は返還しません。

IV 受験者心得

1 受験票について

- (1) 試験当日は、**受験票を必ず持参**し、試験場に入場する際に提示してください。
- (2) 試験場では、常に受験票を携行し、受験中は係員の指示に従ってください。
- (3) 試験当日、受験票を忘れた場合は、入場の際、係員に必ず申し出て、仮受験票発行の手続をとってください。
- (4) 受験票を紛失した場合は、速やかに山形大学工学部入試担当に申し出てください。

- (5) 受験票は、入学手続の際に必要となりますので、合否が確定するまで大切に保管してください。
- 2 天候等により、交通機関に乱れが生じる場合があります。天候状況及び交通機関の運行状況を確認し、できるだけ試験前日までに米沢市に到着するなど、各自の責任において必要な対応をとってください。
- 3 受験者は、試験開始時刻 30 分前までに試験場に到着してください。
- 4 試験開始時刻に遅れた場合は、係員に申し出て指示を受けてください。
- 5 試験開始後 20 分を経過した後は、試験室への入室を認めません。
- 6 試験当日、交通機関の事故又は災害等が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。
- 7 筆記試験等における留意点について
- (1) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、鉛筆(シャープペンシルも可。)、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。)、直線定規、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけを取り出したもの)、目薬です。
- (2) 試験室では、他人のものを借用したり、共用したりしてはいけません。
- (3) 試験時間内の退室は認めません。受験中の発病等やむを得ない場合には、挙手をして監督者の指示に従ってください。
- (4) 不正行為があると認められた者の答案は、すべて無効とします。
- 8 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
- 9 試験時間中は、時計のアラーム等を使用してはいけません。
- 10 試験が午後にわたる場合に備えて、受験者は昼食を持参しても構いません。
- 11 試験当日は、自動車・バイクによる入構を禁止します。
- 12 試験当日は、受験者以外は試験場建物内に立ち入ることができません。
- 13 受験のための宿泊施設については、本学ではあつせんしません。
- 14 試験当日、試験場付近や最寄りの駅周辺等で合否メール等の受付をする者がいます。これらの者は本学とは何ら関係なく、トラブルが生じても本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。
- また、アンケート等と称して、住所や電話番号を書かせたりする者がいますが、これらの者についても本学と何ら関係なく、個人情報が悪用される場合がありますので、慎重に対応してください。

V 受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する方で、病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の配慮を希望する方は、入学願書の出願受付開始 2～3 週間前までに山形大学工学部入試担当(電話(0238)26-3013)に相談してください。

なお、相談内容によっては、本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早めにご相談ください。

VI 授業料

入学後に納付していただきます。

授業料 年額 535,800 円(予定額)

(注) 1 上記の金額は、予定額です。

2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

3 納付方法等詳細については、入学案内を送付する際にお知らせします。

VII その他

1 提出いただいた入学試験に関する個人情報は次の目的のために利用します。なお、この目的以外に当該情報を第三者に開示、提供及び預託することはありません。

- (1) 入学者選抜試験実施のため
- (2) 入学手続業務のため
- (3) 入試統計調査のため
- (4) 就学上必要な本学での業務のため

- (5) その他大学として必要な業務のため
- 2 提出書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
 - 3 安全保障輸出管理について
山形大学では、「外国為替及び外国貿易法」等に基づき、「国立大学法人山形大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供、貨物の輸出の管理を行っています。その管理のため、外国の政府・法人等から強い影響を受ける状態（特定類型）の該当性に関する申告書を提出していただく場合があります。
規定事項に該当する場合は、大学から経済産業省への許可申請が必要になる可能性があります。その結果、技術提供がすぐに実施されない場合があります。また、経済産業省への申請について、国際平和・安全の維持の観点から不許可となった場合、結果的に大学からの技術提供が行われない場合があります。

VIII 出願書類の請求について

- 1 直接来学する場合
山形大学工学部入試担当の窓口で配付します。
(土・日曜日、祝日を除きます。)
- 2 郵便による請求方法
＜請求先＞ 山形大学工学部入試担当
〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目3-16
 - (1) 山形大学工学部入試担当宛での封筒の表に、
 - ①「大学院理工学研究科博士前期課程（工学系・4月入学）出願書類請求」
 - ②希望冊数について「〇冊希望」以上2点について、朱書きしてください。
 - (2) 封筒の裏には、請求する方の郵便番号・住所・氏名・電話番号を必ず記入してください。
 - (3) 返信用封筒（角形2号・33.2cm×24.0cm）を同封してください。封筒の表には請求する方の郵便番号・住所・氏名を必ず記入してください。
 - (4) 郵送料は140円（速達で返信を希望する場合は400円）です。返信用の封筒に郵送料分の切手をはってください。
※上記料金は一度に2冊まで郵送する場合のものです。3冊以上を希望する場合は、別途ご連絡ください。
山形大学工学部入試担当 電話 (0238)26-3013
受付時間は9時から16時30分までとします。

IX 教育方法の特例措置について

近年の科学技術の進歩に伴い、大学院における社会人研究者、教育者及び技術者の再教育への要請が高まっています。しかし、社会人の多くは、修学期間あるいは地理的制約から通常の方法では再教育の機会を十分に利用できないのが実情です。

このため、大学院設置基準第14条では、「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定され、社会人研究者、教育者及び技術者の修学に特別措置を行うことができるよう配慮がなされています。

本研究科でも、社会人受入れに当たり、教育上特に必要と認められる場合には、教育方法の特例措置を実施しております。

教育方法の特例措置は次のとおりです。

- 1 通常的时间帯（8:50～16:10）以外に、特例措置の時間帯（16:20～21:10）に履修できるものです。
- 2 土曜・日曜日にも履修できるものです。
- 3 必要に応じて夏季・冬季休業期間中にも履修できるものです。
- 4 特例の時間帯による履修を希望する者は、当該年度当初に、指導教員の承認を得た上、適用授業科目名、時限、時期等を出願し、授業担当教員の許可を得るものとします。

X 長期履修学生制度について

職業を有している等の事情によっては、本研究科の標準修業年限（2年）を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、課程修了することができる制度です。この制度の利用や授業料の納入方法等の詳細については、山形大学工学部教育支援担当（電話（0238）26-3015）に照会してください。

XI 教育訓練給付制度について

理工学研究科「建築・デザイン・マネジメント専攻」では社会人のビジネススキルアップを目的として、企業や自治体等で活躍している社会人に、マネジメント教育を実施しています。

同専攻は「教育訓練給付制度厚生労働大臣指定教育訓練講座」の指定を受けており、修了後本人がハローワーク（公共職業安定所）へ申請することで、雇用保険の被保険者期間（原則3年以上）により、最大10万円の教育訓練給付金が支給されます。

制度の詳細については、山形大学工学部教育支援担当（電話（0238）26-3015）へ照会してください。

教育訓練給付制度とは

働く人の主体的な能力開発の取組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。

一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者（在職者）又は一般被保険者であった方（離職者）が、厚生労働大臣の指定する教育訓練を受講し修了した場合、本人自らが教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定割合に相当する額（上限あり）がハローワーク（公共職業安定所）から支給されます。

XII 研究科の概要

理工学研究科（工学系）

1 研究科の組織

本研究科は、前期2年及び後期3年に区分し、前期2年の課程を修士課程、後期3年の課程を博士課程として取扱います。

理工学研究科 博士前期課程 (工学系)	化学・バイオ工学専攻
	情報・エレクトロニクス専攻
	機械システム工学専攻
	建築・デザイン・マネジメント専攻

理工学研究科 博士後期課程（工学系）	先進工学専攻	化学・バイオ工学分野
		情報・エレクトロニクス分野
		機械システム工学分野
		建築・デザイン・マネジメント分野

2 博士前期課程担当教員等

詳細については、山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科ホームページ（<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>）「大学院受験生の方」の以下のページをご覧ください。

○理工学研究科 博士前期課程担当教員表

<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp/ex-graduate/>

○博士前期課程シラバス

<https://www.yamagata-u.ac.jp/gakumu/syllabus/2022km/top.htm>

入学検定料支払方法

コンビニ端末でお申込みの場合(インターネット不要)

クレジットカードでお申込みの場合

1 お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON
Loppi Loppi

<https://www.lawson.co.jp>
<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い

あなたと、コンビニ、
FamilyMart

Famiポート マルチコピー機

<https://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」または「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**申込・保険・請求・募金(7)**」または「**保険/学び・教育**」よりお申込みください。



申込・保険・請求・募金(7) または「保険/学び・教育」
↓
学び・教育
↓
各種(入学検定料等)お支払いサービス

<パソコン・スマートフォン>

*出願期間最終日のインターネットからのお申込みは日本時間の16時30分までとなります。余裕を持ってご利用ください。
*PDFファイルを印刷するためのプリンターが必要となります。

本学「入学検定料支払い」ページにアクセス



<https://e-apply.jp/n/yamagata-gs-c>



申し込み から

画面の指示に従って出願する入試を選んだ後、基本情報を入力。

入力内容が表示されます。間違いがなければ、次のページで表示される「**受付番号(12桁)**」を必ず控えたうえ、お支払い画面に進んでください。

*カード決済完了後の修正・取消はできません。申込を確定する前に、内容をよくご確認ください。

2 お支払い

山形大学大学院 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票/申込券**」を発券してください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

① **コンビニのレジでお支払いください。**

端末より「**払込票**」(マルチコピー機)または「**申込券**」(Loppi、Famiポートまたはマルチコピー機)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**

*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

クレジットカードでお支払い



●お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、前段の画面で入力する基本情報は、必ず受験生本人のものを入力してください。

(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)

② **お支払い後チケットとレシートの2種類をお受け取りください。**

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。

(ファミリーマート)

② **お支払い後レシート(受領書)をお受け取りください。**

お支払い後に上記URLまたは支払い完了メールに記載されたURLへアクセス(※1)し、
「**収納証明書の印刷**」 から
PDFファイルをダウンロードの上、**印刷**してください。

※1: お申込の際に発行された「**受付番号(12桁)**」が必要です。

上記URLからアクセス

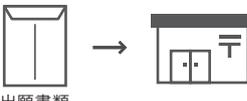
*PDFファイルを印刷するためのプリンターが必要となります。

3 出願

お支払いが完了しましたら、入試要項などの指示に従って出願書類を郵送してください。

コンビニで受け取った「取扱明細書」「取扱明細書兼領収書」または「受領書(レシート)」等は出願が完了するまで大切に手元に控えておいてください。

出願書類



入学資格審査願

令和5年度山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（令和5年4月入学）に出願したいので、同資格の審査をお願いします。

令和 年 月 日

氏名（署名）

住所・電話番号等

〒

電 話 () —

携帯電話 — —

E-mail

志願専攻名

専攻

最終卒業学校名

卒業（修了）年月日

年

月

日

卒業（修了）

現職等（所属機関・部署・職名等）

受験 番号	*
----------	---

令和5年度
山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）
（令和5年4月入学）

入学試験出願資格認定審査調書

ふりがな		現職	
氏名		現住所	
生年月日（年齢）	昭和 平成 年 月 日（満 歳）		
志願専攻名	専攻	希望指導教員名	
学歴（高等学校卒業時から記入してください。）			
年 月 日	事 項		
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
職歴			
年 月 日	事 項		
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
過去の職務内容と今後の研究内容			

*印の欄は記入しないでください。